

石原ケミカル株式会社

代表取締役社長

酒井 保幸氏

神戸市兵庫区西柳原町5の26
☎078・681・4801



石原ケミカル本社

成長ペーシスさらに勢い

コロナ禍によるリモートワークの普及に伴い、パソコンやスマホ、ゲーム機および5G向けの電子部品の拡大により、めっき液の売り上げが大幅に伸長。2022年3月期の業績は過去最高収益をうかがう。また、銅ナノインクを含め、銅ナノ粉の新たな用途開発を進めるなど次

のEES製品も続々と控える。最先端製品の開発には取引先との信頼構築が不可欠。昨年は開発評価段階の作業を自動化する機器を自社開発し、評価スピードを迅速化した。「開発の短サイクル化のニーズに応え、次の開発案件情報呼び込む」4月の東証再編に伴う新市場区分では「プライム市場」を選択。ブランド力を向上させ「成長ペーシスをさらに勢いづけ、高付加価値製品の開発と供給により、社会課題の解決に貢献し業容拡大を図りたい」と意気込む。